

第14回 中学校給食推進連絡調整会議 会議録

- 開催日時 平成28年1月20日(水) 15:00~16:40
- 場 所 教育会館 第3会議室
- 出席者 座長：川崎市PTA連絡協議会 齊藤会長
委員：中学校校長会 伊藤校長
小学校校長会 鈴木校長
川崎市PTA連絡協議会 北山副会長、宮嶋事務局
川崎市教職員組合 榎間書記次長
教育)望月中学校給食推進室長
古内企画課長、澁谷教育環境整備推進室担当課長
邊見健康教育課担当課長、北村中学校給食推進室担当課長、
森中学校給食推進室担当課長
- ※欠席者： 中学校校長会 佐藤校長
小学校校長会 山崎校長
川崎市PTA連絡協議会 小原前会長
川崎市教職員組合 阿部書記長
教育)小田桐教職員課長、星野指導課担当課長
古俣中学校給食推進室担当課長
- 事務局：教育)中学校給食推進室 二瓶担当係長、新田担当係長、細見担当係長、
大谷主任、沼田主任、佐藤主任

■内 容 (進行 中学校給食推進室)

— 資料確認 —

— 座長挨拶 —

- 資料1 川崎市学校給食センター整備等事業 実施スケジュール
- 資料2 中学校完全給食配膳室、自校方式、合築校方式整備スケジュール
- 資料3 東橘中学校 試行実施について —

(事務局より説明)

- 委 員 食物アレルギーを有する生徒への対応について、中学校給食では特定原材料7品目の除去食で対応するということだが、小学校ではもっと細かい対応をしている学校もあると聞いている。小学校給食と中学校給食でアレルギー対応が異なることについて、保護者にはどのように説明するのか。

- 委員 食物アレルギーを有する生徒への対応については、昨年度末、文部科学省より「学校給食における食物アレルギー対応指針」が示された。現行の「川崎市立学校におけるアレルギー疾患を持つ児童生徒への対応マニュアル」では、文部科学省の指針とは対応が異なっていたことから、今年度、当マニュアルの改訂作業を進めており、現在、概ね方針が出来上がったところである。小学校では、当マニュアルを基本に、各学校で対応方針を決めているところであるが、改定版では、特定原材料7品目を上限とした除去食対応とし、代替食の対応はしないこととなる。完全移行は平成29年度を目指しており、平成28年度は移行準備として、保護者への周知期間としていく。
- 事務局 改定を進めているマニュアルにおいて、7品目の除去食とした背景には、文部科学省の指針に則し、細かい対応をすることにより危険が増すとの考えのもと、代替食など細かな対応はしないということである。中学校完全給食を実施するに当たっても、文部科学省の指針に則した対応を進めることとしている。
- 委員 アレルギーを有する児童生徒への対応方針が変わることについて、保護者への説明は丁寧に行っていただきたい。
- 委員 給食時間を含めた時程について、東橘中学校での試行実施は、他の中学校でも参考に準備を進めていくこととなる。ただし、試行実施では50分授業で実施しているが、仮に45分授業を実施した場合、学校給食センターからの配送時間の調整が可能なのであろうか。こうした給食時間に変更が生じる場合や給食停止時等の対応について、何日前までに報告すればよいかなど細かく示してほしい。
- 委員 家庭配布献立表について、学校給食センターであっても、自校や合築校と同じ体裁となるのか。用紙の色をカラーにして、家庭でも見やすいものにしてはどうか。学校からの他の配布物とは違う色にした方が保護者の目にも付きやすいだろう。

— 資料4 中学校完全給食試行実施に関するアンケート調査について —

(事務局より説明)

- 委員 アンケートの項目設定について、給食のメニュー、味付けや量については項目設定を検討している。また、運動部の生徒はよく食べるので、給食が足りるのかを聞いてみたい。
- 委員 校外で活動している生徒もいるので、運動部とは限らないであろう。
- 委員 保護者に見れば、味付けや量については、実際に食べていないので答えられない。結果として、生徒に聞いたことを回答するだけになってしまう。
- 委員 その他には、完全給食が始まってから保護者と生徒の間でのコミュニケーションがどうなったか、また、家庭配布献立表を見てどう思ったかなどを聞いてはどうか。
- 委員 保護者が食べるということは予定しているか。

- 事務局 現時点で実施予定日は決まっていないが、学校とも調整していきたい。
- 委員 いろいろな設問を設定する場合、味、量、給食費など項目立てした方が答えやすい。
また、複数選択させる場合では、ある程度回答を2つ3つまで絞った方が集計時に効果が出てくるかもしれない。
- 事務局 家庭配布献立表について、試行実施では、小学校の献立表と同様にアレルギー物質の確認のために材料を表示しているが、ホームページなど他の方法で確認していただくことも考えている。
- 委員 目的によるだろう。献立を確認するためのものと、アレルギー物質確認のものと家庭配布献立表の両面に分けるということもよい。
- 委員 東橋中学校試行実施での家庭配布献立表に食育についての記事があるが、アンケートを実施するにしても「食育」ということが具体的にわからない保護者が多い。
- 委員 今後の配布物を含め、「食育」についての説明書きを加えていくとよい。
- 委員 給食費については、高いか安いではなく、実施回数を踏まえた上で、質、量や回数などを視点に妥当か見直しかを質問してみてはどうか。
- 事務局 アンケート項目については、本日いただいたご意見を踏まえ、引き続き作業部会等でも検討していく。

室長挨拶

16時40分 閉会